

新電力エフパワーが北海道撤退

新電力切り替りの替えの選択は慎重に

2016年に日本ロジテック共同組合が倒産。北海道で1100の企業と33の自治体が大きな迷惑を被ったことは記憶に新しいが、昨年末に新電力エフパワーの北海道撤退がニュースになった。北海道での供給用の電力が不足・高騰する中であまりに安い値段でシェアを取ろうとした経営の失敗である。

今年はいみじくもブラックアウトの経験で北海道電力の電気も新電力の電気も停電するときには同じに復旧することになった。良かった。良かったら安い方が良いだろうという考えになるが、電気の契約は値段だけでなく信用と実績で判断する必要がある。特に自治体では、価格だけの入札だとまた同じことが起こるのでプロポーザル方式など多面的な評価が重要である。北海道の電気料金は全国で一番高く、地域経済と道民生活に大きな負担をかけている。

季節需要は特に有利
その解決策として新電力への契約変更は有効な手段。大手新電力では、基本料金単価を大幅に値引きしており、業種にもよるが、およそ1ヶ月分以上の電気料金の削減につながる例が多くある。

北海道の産業構造は季節需要が多く、水産工場・冷凍倉庫・スキー場・ゴルフ場などデマンドピーク時の基本料金を一年中払っているような企業はぜひ試算すべきである。

自治体でも入札により大きなコストダウンへつなげている。すでに電力自由化は常識であり、北海道電力も含めて価格とサービスの比較選択によるコストダウンの時代である。

あかりみらいでは、電力自由化の仕組みと契約変更の方法を親切に教えてくれる。(問い合わせ011-876-0820)

(株)あかりみらい 契約切替提案例 (実績・一部試算)

※燃料費調整額を含まず。
※試算額は消費税(8%)込み

自治体・企業	電気料金切替前	新電力切替後	年間電気料金削減額	年間削減率 (%)
K市 小中学校30校計	123,278,400	110,963,000	12,315,400	10.0%
医療法人H会	44,124,300	39,676,800	4,447,500	10.1%
財団法人B地域復興財団	11,644,600	10,428,400	1,216,200	10.4%
Iコンクリート株式会社	103,492,600	92,104,200	11,388,400	11.0%
学校法人I学園	1,599,300	1,360,400	238,900	14.9%
N漁業協同組合	7,242,500	5,630,600	1,611,900	22.3%
B漁業協同組合	18,356,800	16,910,800	1,446,000	7.9%
Oロープウェイ	12,652,100	9,520,600	3,131,500	24.8%
Tスキー場	4,087,600	2,538,000	1,549,600	37.9%
株式会社H機工	2,750,000	2,446,700	303,300	11.0%

非常用リチウムバッテリー

限定200台入荷
お急ぎください!

HUG 特別価格
400A ¥128,000
(税別・送料別)予約販売



軽量
5.3
kg

安心の
国産

390
wh

AC
100
V



小型・軽量で携帯電話、PC、テレビ、LED照明などに給電可能。AC電源、ソーラーパネル(別売)から充電可能。

経営者・首長など防災責任者の机には一台

ご予約は あかりみらい 011-876-0820 へ